



学校だより

# 伸びゆく子

令和4年6月30日  
横浜市立中沢小学校  
7月 号

たくさんの「ひと、もの、こと」に囲まれて

学校長 川又美貴子

梅雨らしいはっきりしない天候の中、3年ぶりの水泳学習が始まりました。まだ、感染症の心配もある中ではありますが、久しぶりのシャワーの冷たさや、プールの水の心地よさを全身で感じながら、早く泳ぎたいとウキウキしている子、水はちょっと怖いなあと不安に思っている子、それぞれの思いで水泳学習に取り組んでいる様子が見られています。

さて、6月半ば過ぎからは、梅雨を追いやるように猛烈な暑さがやってきました。まだ体が暑さに慣れない中ではありましたが、6月19日（日）～20日（月）には4年の愛川宿泊体験学習を実施することができました。子どもたちは準備してきた計画や、事前学習を活かしながら夢中になって取り組んでいました。キャンプファイヤーでは、火の神から受け取った火が中心に組まれた薪に点火されると、子どもたちは思わず「うわあ。」と感嘆の声をあげていました。目の前で大きく燃え上がる炎の熱や迫力は、やはり直接体験したからこそ感じられるものです。また大きな声で歌ったり、「エビカニクス」などのダンスを夢中で踊ったりして、子どもたちはとても楽しそうに、満面の笑顔で過ごしていました。こうした体験活動をまたできるようになったことが本当に嬉しく、しみじみと子どもたちの笑顔に見入ってしまいました。



さまざまな「ひと、もの、こと」との出会いが、子どもたちを大きく成長させてくれます。夏休みまであと3週間。暑さに負けず、さまざまな体験的な活動を通して、たくさんの「ひびきあい」を得られるよう、教職員一同取り組んでいきたいと思ひます。

## 《旭中・中沢小学校運営協議会／旭中学校区学校・家庭・地域連携事業実行委員会》

6月16日（木）、旭中学校にて令和4年度第1回学校運営協議会が行われました。旭中と合同で設置されている学校運営協議会は、両校の校長、保護者代表と地域代表、学識経験者の9名で構成され、学校のよりよい運営について意見交換する場となっています。

学校運営協議会の後、「学校・家庭・地域連携事業実行委員会」が行われました。町内会長、PTA役員、地域の各種団体・施設等の代表、民生委員などのメンバーが顔を合わせ、児童生徒の健全育成に向けた情報交換を行いました。様々な立場の方々が、子どもたちのよりよい成長のために集まってくださいました。

### 《中沢小学校合唱団とサポート基金》

合唱団のメンバーは現在27名。前期は4年生から6年生、後期から3年生の募集もあります。今年の活動は朝練が火・金、放課後練が水・木となっています。指導は教員の他、外部の作曲、伴奏の先生にもご協力いただいています。コンクール出場のほか、3月には定期演奏会も行っています。

合唱団の充実した活動を支えてくださっているのが、サポート基金です。町内会や地域の皆様のご支援を地域、保護者代表の方々に組織された運営委員会が管理し、活動資金（公会堂の利用、大型バスの借上など）に充てています。日頃のご支援に感謝し、コロナ禍も落ち着いてきた今年度は、地域の方々へ歌声をお届けする機会を計画しています。中沢のまちに素敵な歌声が響くよう、これからもご支援、ご協力の程よろしく願いいたします。